

平成22年度事業報告書

1 火災予防思想の普及啓発事業

国民に対する防火思想の普及啓発高揚を図るため、次の事業を実施した。

(1) 防火ポスターの作成・配布

秋の全国火災予防運動（11月9日の「119番の日」から同月15日まで）及び春の全国火災予防運動（3月1日から同月7日まで）がそれぞれ実施されるにあたり、同運動を広く国民に周知し防火思想の高揚を図るための防火ポスターを作成し、消防関係機関等に配布し効果的な活用を要請した。

標語 「消したかな」あなたを守る合言葉」

モデル 仲 里依紗（タレント）

作成枚数 秋・春 各150,000枚

配布先 都道府県、消防本部、関係団体等

(2) 防火教育用教材の作成・配布

各種講習用視聴覚教材としてDVDを作成し、各都道府県、各消防本部等に配布し有効活用を図るよう要請した。

タイトル 「みんなで考える防火安全の知恵！」

作成数・収録時間 1,800部（約42分）

配布先 都道府県、消防本部等

(3) 山火事防止用標識の作成・配布

山火事を防止するため、入山者に対する山火事防止の啓蒙活動に資する標識を作成し、希望する自治体等に配布した。

作成数 2,400枚

配布団体数 45市町村（一団体あたり30枚から90枚）

2 住宅防火対策の推進事業

住宅防火対策の推進を図るため、次の事業を実施した。

(1) 住宅防火対策推進シンポジウムに係る事業

「地域ぐるみで推進する住宅防火」というテーマで住宅防火対策推進シンポジウムを全国8箇所で開催した。学識経験者による住宅防火に関する基調講演、消防団や婦人防火クラブが行う住宅用火災警報器の共同購入事例や悪徳訪問販売事例等の情報提供等を内容としたパネルディスカッション、住宅防火対策グッズの展示などが行われ、住宅防火に対する理解を深め、住宅用火災警報器等の設置・普及の啓発に資する内容となった。

*開催地 山形市（7月7日）、高知市（7月13日）、静岡市（8月12日）、相模原市（8月19日）、釧路市（8月25日）、徳島市

(9月3日)、益田市(9月19日)、彦根市(10月16日)

(2) 住宅における防災機器等の普及啓発事業

「防災まちづくり大賞表彰実施要綱」に基づき、都道府県、市町村、消防団、自主防災組織、婦人防火クラブ、少年・幼年消防クラブ、事業所、ボランティア団体、NPO団体、大学など教育機関、まちづくり協議会等各種団体を対象に、「一般部門」、「防災情報部門」、「住宅防火部門」の3部門について募集し、「住宅防火部門」については、応募事例9に対して「防災まちづくり大賞選定委員会設置要綱」に基づき審査し、総務大臣賞(1事例)、消防庁長官賞(1事例)及び日本防火・危機管理促進協会理事長賞(1事例)の表彰を行った。

(3) 住宅用火災警報器の設置促進のための広報パネルの作成・配布

住宅用火災警報器等の設置促進を図るため、火災予防運動、防災訓練等各種イベントで住民等に展示して住宅用火災警報器等の設置促進に活用する広報用パネルセットを220消防本部(局)に配布して、正しい知識の普及を図ると共に、アンケートにより住警器に係る正しい知識普及の実態並びに設置に伴う有効性の検証に関する調査を実施し分析を行った。

(4) 高齢者等への住宅防火対策モデル事業

火災発生時に避難などの対応が困難となり易い高齢者等を対象として、住宅用火災警報器を設置するとともに、高齢者等の避難を補助する者に通報できる装置を設置する事業を23消防本部で実施した。

(5) 住宅用防災機器等の展示会への出展に係る事業

東京国際展示場(有明)で、9月29日～10月1日の3日間開催された「第37回国際福祉機器展H.C.R.2010」と11月17日～19日の3日間開催された「第32回ジャパンホームショー2010」に出展し、住宅用火災警報器の設置促進、消火器や防災品の普及等を主体とした住宅用防災機器等の展示並びに高齢化社会における住宅防火意識の高揚を図るための、防災機器の広報・展示を行った。

3 国民保護をはじめとする危機管理の普及啓発事業

(1) 危機管理体制調査研究事業

国内外における大規模集客施設、地下街、繁華街等で発生したテロや自然災害、巨大大事故等の事例について調査研究し、施設内の利用客や従業員の避難に関する地方公共団体の支援のあり方について検討した。その報告書を7,000部作成して各都道府県、各市町村及び各消防本部に配付し、有効活用を図るよう要請した。

(2) 危機管理啓発素材（DVD）の作成事業

阪神・淡路大震災や新潟県中越地震等の過去に発生した震災の事例をもとに、震災時に市区町村等の業務の遂行を阻害する要因や対処のポイント、業務継続計画を策定する際のポイント等を紹介する視聴覚教材「事例に学ぶ危機管理 震災時の業務継続～市区町村業務継続計画（BCP）の必要性～」（DVD）を2,800部作成し、各都道府県、各市町村及び各消防本部に配付した。

(3) 危機管理普及啓発用小冊子の作成事業

震災時に一般住民が自ら身を守るのに必要な災害情報やその入手方法、活用方法等をまとめた「危機管理ハンドブック②災害情報活用編 大地震に備えて」を290,000部作成して各都道府県、各市町村及び各消防本部に配付し、住民の方々への危機管理の普及啓発への活用を要請した。

(4) 危機管理普及啓発用冊子の作成事業

平成21年度に「豪雨災害時における危機管理」をテーマに開催した「地方公共団体の危機管理に関する研究会」の講演内容を講演録としてまとめ、「地方公共団体の危機管理講演録①豪雨災害における危機管理」として16,500部作成して各都道府県、各市町村及び各消防本部に配付し、住民の方々への危機管理の普及啓発への活用を要請した。

(5) 地方公共団体の危機管理に関する研究会の開催事業

学識経験者、消防関係団体、消防機関、地方公共団体等の危機管理に携わる者による実践的知見や課題の共有と、人的ネットワークの構築とを目的とする「地方公共団体の危機管理に関する研究会」を3回開催した。

4 受託事業

財団法人消防試験研究センターの委託を受けて、「消防・防災に関する危機発生前後における住民の安全確保方策に係る調査研究事業」を実施し、施設管理者等事業者による利用客や従業員の避難誘導のあり方について検討した。また、財団法人日本防災協会の委託を受けて、防災製品等の広報素材として、燃焼実写映像を主体とした「防災性能確認DVD」を作成するとともに防災展示品の作成と防災展示コーナーの企画を行った。

5 一般事業

(1) 小冊子等刊行物の頒布

ア 防火の普及啓発

家庭用防火冊子（第1集～第18集）

- 消防年報、火災年報
- 社会福祉施設及び夜間の防火管理体制指導マニュアルの解説
- 旅館・ホテル等の夜間の防火管理体制指導マニュアルの解説
- 物品販売店舗等の防火管理体制指導マニュアルの解説
- 放火対策読本、高齢者向け防火冊子、住宅用火災警報器広報冊子等
- イ 危機管理の普及啓発
 - 国民保護Q & A
 - 危機管理ハンドブック①武力攻撃災害編
 - 危機管理ハンドブック②災害情報活用編
 - 地方公共団体の危機管理講演録①「豪雨災害における危機管理」

(2) 視聴覚教材の頒布

- ア 防火の普及啓発
 - 防火管理の意義と制度 (DVD)
 - 消防計画の作成要領 (〃)
 - 自衛消防訓練の実施 (〃)
 - 消防用設備等の取り扱い (〃)
 - 火気管理 (〃)
 - 共同防火管理の進め方 (〃)
 - 消防用設備・施設の日常点検 (〃)
 - 消防用設備の操作要領 (〃)
 - 防火管理者の仕事 (〃)
 - 防火管理者の行動 (〃)
 - 認知症高齢者グループホームにおける防火安全対策 (〃)
 - くらしの安全・安心住宅用防災機器 (〃)
 - 火災事例に学ぶ(雑居ビル編) (〃)
 - 火災事例から学ぶ(店舗火災編) (〃)
 - みんなで考える防火安全の知恵! (〃)
 - 特定小規模施設等の消防用設備等の規制概要 (CD)
 - 小規模社会福祉施設及びカラオケボックス等の消防用設備等に関する規制の改正概要 (CD)
- イ 危機管理の普及啓発
 - 事例に学ぶ危機管理、震災時の業務計画 (DVD)

6 理事会等の開催状況

(1) 理事会

ア 第1回理事会

平成22年4月20日当協会会議室において理事会を開催し、評議員の選任について審議を行い、原案どおり議決した。

イ 第2回理事会

平成22年6月22日東京都千代田区平河町2-4-3「ルポール麹町」の会議室において理事会を開催し、平成21年度事業報告書並びに平成21年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書について審議を行い、採決の結果原案どおり議決した。

ウ 第3回理事会

平成23年3月24日東京都千代田区平河町2-4-3「ルポール麹町」の会議室において理事会を開催し、平成23年度事業計画書及び収支予算書並びに平成21年度貸借対照表、正味財産増減計算表、財産目録及び収支決算書の修正について審議し、採決の結果原案どおり議決した。

(2) 評議員会

ア 第1回評議員会

平成22年4月20日当協会会議室において評議員会を開催し、理事の選任について審議を行い、原案どおり議決した。

イ 第2回評議員会

平成22年6月18日東京都千代田区平河町2-4-3「ルポール麹町」の会議室において評議員会を開催し、平成21年度事業報告書並びに平成21年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書について審議を行い、採決の結果原案どおり議決した。

ウ 第3回評議員会

平成23年3月23日東京都千代田区平河町2-4-3「ルポール麹町」の会議室において評議員会を開催し、平成23年度事業計画書及び収支予算書並びに平成21年度貸借対照表、正味財産増減計算表、財産目録及び収支決算書の修正について審議を行い、採決の結果原案どおり議決した。

7 総務大臣への報告

次のとおり消防庁を通じ総務大臣に提出した。

- (1) 理事の変更（平成22年5月18日提出）
- (2) 平成21年度事業報告書並びに平成21年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書（平成22年6月25日提出）
- (3) 平成23年度事業計画書及び収支予算書並びに平成21年度貸借対照表、正味財産増減計算表、財産目録及び収支決算書の修正（平成23年3月25日提出）